

2018年度助成事業応募内容一覧

管理NO.	1	2	3
申請団体名	あけぼの山口	山口県連合婦人会	リレー・フォー・ライフジャパンやまぐち実行委員会
代表社名	和崎 美幸	藤家 幸子	和崎 美幸
住 所	岩国市川下町2-1-39	山口市湯田温泉5-1-1	山口市吉敷下東三丁目1番1号
活動主題	健康を考えるつどい	平成30年度地域婦人会リーダー相互研修会	リレー・フォー・ライフジャパンやまぐち2018
目 的	乳がんの早期発見・自己検診の大切さを呼びかける啓発活動	暮らしを取り巻く環境はめまぐるしく変化し、価値観の多様化や少子高齢社会、大規模な自然災害の発生等が絡み合い、暮らしの安心・安全を脅かす様々な問題が山積しています。私たちはこれまで積み上げてきたネットワークを活かし、地域の安心安全や活性化につながる活動を継続してきました。さらに、これからは組織と活動を継続していくための知恵と工夫が求められます。そこで、男女共同参画社会、安心安全な社会の構築と地域婦人会組織の一層充実、諸活動の推進をかけるため、相互研修会を開催します	①サバイバー、ケアギバー(家族、遺族、支援者)を讃え、支える。 ②がんで亡くなった方の追悼を行う。 ③一般市民向けのがん早期発見の啓発活動を行う。 ④がん患者支援活動のための募金、寄付金を集める。
開催日時	2018/5/13 11:30～13:00	2018/7/6 10:00～15:30	2018/9/29 14:00～30日11:00
開催場所	アルク琴芝店	不二輸送機ホール(山陽小野田市文化会館)	周南市陸上競技場
対象者	あけぼの会会員	山口県連合婦人会会員	山口県民
予定人数	15名	350名	約300名
後援、共催等	なし	共催 山陽小野田市連合女性会 山陽小野田市教育委員会 後援 山口県教育委員会	厚生労働省、山口県、他
この活動が県民の健康保持にどう繋がるか	乳がんは、女性のがん罹患率第1位であり、現在、非常に関心が高まっています。また、早期に発見して適切な治療を受けることによって、高い確率で治癒することが期待されています。しかしながら、山口県の乳がん検診率はとても低いです。がん経験者の私どもが街頭で検診を呼びかけることが、一人でも多くの方が検診を受けるきっかけ作りにつながることを願います	結核に罹らないために、また、世界から結核をなくすために私たちができることを学び、複十字シール運動をより強力に進めて行くための方策を考え、実行につなげていく。	山口県におけるがんの予防や検診を啓発する。また、征圧のための寄付を募り、日本対がん協会を通じて、がん医療の発展や患者支援等が全国規模で行われ、山口県民もその恩恵を受けることができる。
概算経費	¥63,000	¥400,000	¥1,144,000
助成金申請額	¥63,000	¥100,000	¥100,000